

かけがえのない唯一無二の今

片桐英数塾通信

永遠に続く今を、
真剣に！ 全力で！

今年の塾通信も、いよいよ十二月号を残すのみになってしまいました。毎年のことながら、その年の十二月号の原稿を書こうとすると、その年の一年間が思い起こされるもので、やっぱり、今年もこの一年を振り返って、いろいろなことを思い出しております。本間にいろいろあったと思います。なんでもこうもいろんなことが起こるんだ、などと、感心するほど、このころの数年間、いろんなことが起こり続けております。今年を振り返って思い出す私の中の最も驚いた事件は、なんと言っても中国とのイザコザでした。

昨年来、個人的に読書を通じて、大平総理大臣(大平元総理と書くべきでしょうか、大平総理大臣と書かせていただきます)のことを私ながらに勉強させて頂き、少なからず感動いたしました。そして、感動のあまり、今年の新年号と二月号は大平総理大臣について書かせて頂きました。(当塾EPにて過去の塾通信を閲覧できます) その分、強く感じてしまうのかもしれないが、日中国交正常化四十周年にあたるこの年に、このよう

なことが起きたということは、私としてはとても悲しいことでした。なぜなら、時の首相は田中角栄氏でしたが、その交渉の重要な役割である外相を担当されたのが大平正芳外相(当時)だったのだから...。いろんな本を読んでいて知ったことで、さてどの本に書いていたのかは忘れてしまっているが、折角の好意なのだから、直ぐにでも目を通すべきだったのですが、受験シーズンやら、そんなこんなでいるうちにすっかり読むことも忘れてしまひ、月日だけが流れてしまっているのですが、先日、ふと思ひ出し、そのうちの一冊を手に取り読書にふけりました。

その本を読み進めるに従い、胸を打たれる文章と出会い、田辺元博士(哲学者)が行った「時間の構造」という問題の解明について書かれていた部分で、大平総理大臣はこう述べています。

「普通、時間というものは、水の流れるように、過去から現在へ、現在から未来へと、直線的に進行するもののように理解されている。ところが、先生(田辺元博士)によると、先生がどうしても知りたいと思ひ、しかし、それができるはずのないことなんです。ただただ、今という世に本間に必要な人を、随分過去にはなるのですが、もうすでに失ってしまったのだなあ、と、寂しく感じておりました。

新年号に大平総理大臣について書いたところ、ある方が「もし良かったらこの本も読んでみれば。」と、数冊の本をお貸し下さいました。折角の好意なのだから、直ぐにでも目を通すべきだったのですが、受験シーズンやら、そんなこんなでいるうちにすっかり読むことも忘れてしまひ、月日だけが流れてしまひ、今更には、そのうちの一本を手に取り読書にふけりました。

その本を読み進めるに従い、胸を打たれる文章と出会い、田辺元博士(哲学者)が行った「時間の構造」という問題の解明について書かれていた部分で、大平総理大臣はこう述べています。

「普通、時間というものは、水の流れるように、過去から現在へ、現在から未来へと、直線的に進行するもののように理解されている。ところが、先生(田辺元博士)によると、先生がどうしても知りたいと思ひ、しかし、それができるはずのないことなんです。ただただ、今という世に本間に必要な人を、随分過去にはなるのですが、もうすでに失ってしまったのだなあ、と、寂しく感じておりました。



河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

小6受講生募集中！

君たちの可能性は無限大！！
『わからないことがわかった！』
『できなかったことができるようになった』
それが少しずつ積み重なって、大きな夢が実現できます。
『わかった』と『できた』をたくさん経験すれば勉強が楽しくなってきます。その学習習慣を今から一緒に身につけていきましょう！！
詳しくは坂本教室まで！

は現在でしかない。過去の栄光にすがっても、過去の失敗を後悔しても始まらないし、未来を楽観しても悲観しても始まらない。できることは唯一無二の今を頑張るしかないのだから。

今よりも悪くならないように努力すること、少しでも今より良くなるように努力すること。これくらいのことしか、人間のすべきことではないのではありません。人間にできることは、せいぜい現在を真剣に生き抜くことだけだということではないのでしょうか。

自分は今、真剣に頑張っているのだろうか？ 全力で頑張っているのだろうか？ 飾らない、心からの素直な気持ちで今の自分と向き合い、そして、自分の今なすべきことに、真剣に全力で取り組むことですか、未来へとは向かえないのでしょうか。

大平総理大臣の、上記抜粋部分を読んで思うのですが、実は未来とは切り拓こうとして切り拓いていくものというよりむしろ、永遠に続く今を真剣に全力で頑張ること、自然と切り拓かれていくものではないかと思ひます。

今年ももうあとわずかです。来年になれば今年のことがリセットされるわけではありませんが、もしかすると更なる問題が待ち受けているかもしれない。今を真剣に全力で生きることしかありません。

今の自分を見つめて下さい。自分は真剣に全力で生きているのだろうか？

まだ間に合う！センター対策

各教科万全にしておきたいけれど、この時期何をやっていいかと迷っている人、この短期間でどうにか得点アップにつなげたいという人、要点をおさえた河合サテライト講座で自信をつけよう。とくに文系生は理科、理系生は地歴公民を後回しにしがち。今から受講しても間に合うおすすめセンター対策講座をご紹介します。冬休み中の速習も可能です。

- 【理科】◎センター試験対策物理Ⅰ<実戦編>
◎センター試験対策生物Ⅰ<実戦編>
◎センター試験対策化学Ⅰ<実戦編>◎センター試験対策地学Ⅰ
- 【地歴】◎センター試験対策日本史B ◎センター試験対策世界史B
◎センター試験対策地理B<系統地理編> ◎地理B<地誌編>
- 【公民】◎センター試験対策政経 ◎現代社会 ◎倫理
- 【国語】◎センター試験対策国語(現代文+古文+漢文)
- 【英語】◎センター試験対策英語<リスニング対策編>
- 【数学】◎センター試験対策数学<実戦編>

高1、高2生向けの講座もあります。詳しくはお問い合わせください。

体験受講随時受付中！

坂本教室からのお知らせ

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

*坂本教室の12月の休日は、

2日(日)9日(日)16日(日)23日(日)30日(日)31日(月)です。

※12/31(月)は年納め学習会を行います、通常の自習室の開放はいたしません。

HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>

メールアドレス katagirijuku@docomo.ne.jp